業 務 委 託 仕 様 書

１.委託業務名

春日部中学校体育館白蟻防除業務委託

２.業務の目的

本業務は、薬剤を用いて学校体育館の白蟻の予防又は駆除することで、体育館の劣化を軽減しかつ耐久性を与えることを目的とする。

３.委託場所

春日部市粕壁四丁目４番15号

４.履行期間

契約締結の日から令和７年９月３０日まで

なお、薬剤散布は、学校関係者と協議調整の上、実施するものとする。

５.業務内容

(1) 防除処理は、認定登録又は登録された薬剤・工法(その他、同程度の効能及び効力を有するものとする)を用いて、土壌処理と木材処理を行うものとする。

(2) 土壌処理は、帯状散布又は面状散布とする。木材処理は、吹付処理、塗布処理、穿孔注入処理又は穿孔吹付処理とし、処理はこれらの一つ又は組み合わせによって行うこと。

・帯状処理：床下土壌表面に土壌処理剤を帯状に散布する方法で、基礎の立ち上がり部分内周辺及び内部基礎の立ち上がり部分の周囲、束石の周囲、架台類の周辺、配管等の立ち上がり部分の土壌に対し、壁際から帯状に２０cm 幅で薬剤を処理する。薬剤の散布量は処理長１ｍあたり１ℓとする。

・面状散布：床下土壌表面に液状の薬剤を散布する。薬剤の散布量は処理長１m^2あたり３ℓとする。

・吹付処理：木材の表面に予防駆除剤をノズルで吹き付ける方法。処理量は１m^2あたり３００mℓを標準とする。

・塗布処理：木材の表面に予防駆除剤を刷毛などで塗布する方法。処理量は１m^2あたり３００mℓを標準とする。

・穿孔注入処理：木材へ適当な径のドリルで木材の１/２以上の深さに穿孔し予防駆除剤を注入する方法。注入量は適量とする。

・穿孔吹付処理:モルタル仕上げなどの大壁造の壁体に適当な径のドリルで穿孔し、ノズルを挿入して壁体内部の木材に予防駆除剤を吹き付ける方法。吹付量は１m^2あたり３００mℓを標準とする。

６.処理箇所

(1) 土壌処理

・建築物の外周部基礎に囲まれた床下及び外周部基礎から２０cm外部側までの土壌を対処とする。

・床下の基礎、束石、架台、配管等の立ち上がり部分の周囲に帯状散布を行うこと。なお、床下がコンクリートの場合、打ち継ぎや割れが生じている部分には入念に行うこと。

・基礎コンクリート表面にも入念に塗布又は散布を行うこと。

・人は這い入れない床組構造で、床下がコンクリートで、転ばし根太の場合は、コンクリートの表面に薬剤を選定して面状処理を行うこと。

(2) 木材処理

・原則として、地盤面から１m以内の部分に使用されている木材の部分を対象とする。

・処理対象木材の小口、割れ、欠き込み、ほぞ孔、ボルト孔、仕口、継手、接合部、建築金物の取付け箇所及び木材とコンクリートなどが接する部分は入念に処理を行う。

・外壁がモルタル壁などの大壁造の場合は、壁に適当な径のドリルで穿孔し、地盤面から１m以内の木材に対して吹付処理を行うこと。

・床組では大引、根太、根太掛け、床束及び床下からできる土台、柱、間柱、筋交いの下部に対しても吹付又は塗布処理を行うこと。

７.対象学校及び施工部位

(1) 対象学校(体育館床面積)

・春日部中学校：春日部市粕壁四丁目４番１５号（1,906 ㎡）

(2) 施工部位

・木部薬剤穿孔注入及び散布処理

・床下土壌処理

・基礎外回り土壌帯状処理

８.安全対策及び注意事項等

防除処理にあたり、作業に従事する者の健康管理、児童生徒をはじめとした学校関係者に対する配慮、作業現場の薬剤、電気、火気、転落、落下物などによる事故防止並びに環境汚染の防止に努めなければならない。

・施工中は、作業現場に関係者以外の人が入らないように、注意を喚起する表示等を行うこと。

・施工に際しては、薬剤の流出、飛散防止に努めること。また、環境汚染の恐れのある場合は、基礎の内側土壌であっても土壌処理を行わないこと。

・防除処理を行う場合は薬剤の飛散の防止に努め、薬剤が下水、井戸、地下水などへ流れ込まないよう十分注意し、薬剤による近隣汚染発生の原因にならないよう適切な措置を講ずること。

・木材に穿孔する場合は、木材の強度を低下させないように注意すること。

・木材、壁などに穿孔したあとは美観上、また建物の保存対策上必要な個所はそれに合った栓をすること。
・本仕様書に定めのない事項で疑義が生じた場合は、両者協議の上これを決定するものとする。

９.提出書類

(1) 業務開始前

・業務工程表　学校長または教頭等と日程調整が済み次第速やかに提出すること。
・使用薬剤に関する資料
　　薬剤成分表、防除薬剤認定書及び製品安全データシート（MSDS）等

(2) 業務終了後

・業務終了報告書
・薬剤出荷証明書
・白蟻防除施工保証書
・施工写真　作業前・作業中・作業後の作業内容、作業風景が分かるように整理
　　使用した機材、使用薬剤及び数量等が分かるように整理